

2 著書・論文・学会発表等一覧

(1) 学会・研究会等の発表

ア 診療部

- 1 菊地 尚久, 浅野 由美, 中山 一, 赤荻 英理, 近藤 美智子, 吉永 勝訓. “障害者支援施設における支援効果判定に有効な評価方法の検討”. 第58回日本リハビリテーション医学会学会集會, 京都, 2021-6-10/12 (口述).
- 2 菊地 尚久. “脊髄損傷に生じる痙縮への対応とリハビリテーション治療”. 第56回日本脊髄障害医学会. Web開催, 2021-11-18/19.
- 3 菊地 尚久. “脊髄損傷の上肢痙縮に対するボツリヌス治療効果”. 第13回日本ニューロリハビリテーション学会学会集會. Web開催, 2022-02-12. (口述)
- 4 菊地 尚久. “シンポジウム 生活期における地域での義肢装具の多職種連携-その課題と展望- 生活期における義肢装具の多職種連携の現状”. 第58回日本リハビリテーション医学会学会集會, 京都, 2021-6-10/12.
- 5 菊地 尚久. “シンポジウム 地域包括ケアにおけるリハビリテーション医療最前線 県における地域リハビリテーション支援センターとリハビリテーション病院との連携”, 第58回日本リハビリテーション医学会学会集會, 京都, 2021-6-10/12.
- 6 菊地 尚久. “関節型エーラス・ダンロス症候群に対するリハビリテーション治療-生活指導と装具治療を中心に-”, 第2回日本エーラスダンロス研究会, オンライン, 2021-12-11.
- 7 菊地 尚久. “上肢痙縮に対するボツリヌス治療のポイント -施注筋の同定を中心に-”, 2021年7月新潟リハビリテーション研究会, web開催, 2021-7-5.
- 8 近藤 美智子, 赤荻 英理, 中山 一, 浅野 由美, 菊地 尚久. “新型コロナウイルス感染症後の廃用症候群に対する回復期リハビリテーション医療”. 第39回脳神経内科学教室例会. WEB開催, 2021-12-4.
- 9 佐藤 謙 (亀田総合病院), 浅野 由美, 佐久間 善之, 近藤 美智子, 中山一, 赤荻英理, 菊地 尚久, 吉永勝訓, 宮越 浩一. “脊損リハセンターに入院された高齢外傷性頸髄損傷者が自宅退院するための条件”. 第58回日本リハビリテーション医学会学会集會, 京都, 2021-6-10/12.
- 10 常泉 吉一, 付岡 正, 栗原 靖, 大杉 紘徳, 川合 健太, 戸坂 友也. “Journey2の歩行解析伸展モーメントの検討”. 第51回日本人工関節学会. ハイブリッド開催 (横浜+Web開催), 2021-07-07/08.
- 11 常泉 吉一, 付岡 正. “THAステム先端の非定型骨折を保存加療した1例”. 第48回日本股関節学会学会集會. ハイブリッド開催 (奈良市 + web開催), 2021-10-22/23.
- 12 常泉 吉一, 付岡 正. “TKA後中間屈曲位接点と患者立脚型評価の検討: CR, BCS, BCRの比較”. 第51回日本人工関節学会. 東京, Web (ハイブリッド) 開催, 2021-07-07/08.
- 13 常泉 吉一, 付岡 正. “解剖学的形状両十字靭帯温存TKAの屈曲角度変化”. 第52回日本人工関節学会. 京都, Web (ハイブリッド) 開催, 2022-02-25/26.
- 14 石井 光子. “さらに前に…小児神経領域の医療安全 在宅医療的ケア児の医療安全”. 脳と発達. 2021, p.184-185.
- 15 石井 光子. “医療安全委員会主催セミナー 医療的ケア児の医療安全: 腕頭動脈出血と胃瘻カテーテル誤挿入の予防”. 第63回日本小児神経学会学会集會. Web開催. 2021-5/29.
- 16 石井 光子. “移行期医療について: 重症心身障害児の移行期支援”. 日本小児科学会第220回千葉地方会. 2021-9/12.
- 17 石井 光子. “小児神経領域の医療安全の更なる発展に向けて 医療的ケア児の医療安全、気管腕頭動脈瘻、胃瘻カテーテルの誤挿入”. 第63回日本小児神経学会学会集會. ハイブリッド開催 (福岡市 + web開催), 2021-5/27-29.
- 18 石井 光子. “新興感染症と障害児療育: 新たな課題とその対策は見通せるか?: 感染対策から見えてきた今後の施設療育の在り方”. 第58回日本リハビリテーション医学会学会集會, 京都, 2021-6-10/12.
- 19 赤荻 英理, 浅野 由美, 中山 一, 近藤 美智子, 長谷川 純子, 安森 太一, 菊地 尚久. “高次脳機能障害者運転支援における, 当センター紹介基準の妥当性についての検討”. 第5回日本リハビリテーション医学会秋季学会集會. 名古屋市, Web (ハイブリッド) 開催, 2021-11-12/14.
- 20 池田俊郎 (まつおか小児科), 石井光子, ほか. “重症児・医療的ケア児に対する小児科医の役割について考える: 医療的ケア児支援法成立を受けて: 小児在宅医療実技講習会を介して医療的ケア児の支援を考える”. 第125回日本小児科学会学会集會. ハイブリッド開催 (福島市 + web開催), 2021-4-15/17.
- 21 付岡 正, 常泉 吉一. “体表設置型カップ設置ガイドを使用した人工股関節置換術の臼蓋側設置”. 第48回日本股関節学会学会集會. ハイブリッド開催 (奈良市 + web開催), 2021-10-22/23.

- 22 付岡 正. “人工膝関節置換術における大腿骨回旋設置誤差の屈曲バランスと膝屈曲角度への影響”. 第51回日本人工関節学会. ハイブリッド開催(横浜+Web開催), 2021-07-07/08.
- 23 付岡 正. “入院減量療法とサリルマブ投与が奏効したトシリズマブ無効病的肥満関節リウマチの1例”. 第65回日本リウマチ学会総会・学術集会. Web開催, 2021-04-26/28, 04-28/05-31.
- 24 付岡 正, 常泉 吉一. “後十字人体温存人工膝関節におけるcomponent接地角と軟部バランス”. 第52回日本人工関節学会. 京都, 2022-2-24/26.
- 25 付岡 正, 常泉 吉一. “右人工膝関節置換術後の運転再開—運転シミュレーターによる研究—”. 第94回日本整形外科学会学術集会. ハイブリッド開催(東京+WEB開催), 2021-5-20/21.
- 26 田邊 良. “経口抗痙縮薬と下肢リハビリテーション治療”. 第8回日本ボツリヌス治療学会学術大会. WEB開催. 2021-9-17/18.
- 27 武内 靖幸, 浅野 由美. “ワレンベルグ症候群による重度嚥下障害に対しリハビリテーション治療を行い経口摂取が可能となった1例”. 第1423回千葉医学会例会・第10回臨床研修報告会. 千葉市, 2021-3-1.

イ 薬剤部

- 1 岡本裕介. “薬剤師による服薬ラウンドの試み”. 第71回日本病院学会. Web開催, 2021-06-25/07-30. (口述)

ウ リハビリテーション治療局

- 1 岡 駿之介, 神保 和正, 安森 太一, 近藤 美智子, 菊地 尚久. “中心性頸髄損傷患者に対するmodified CI療法の試み”. 第55回日本作業療法学会. Web開催, 2020-09-10/11.
- 2 Kazumasa, Jinbo. “Verifying the relationship among trunk function, upper extremity function, and ADL in cervical spinal cord injury patients using the trunk control test in individuals with SCI”. ISCoS2021. Web開催, 2021-09-29/10-02.
- 3 加瀬 圭太, 荻野 泰史(日産厚生会玉川病院). “慢性期の肩関節周囲炎に対し3D干渉電気療法治療が与える影響”. 第17回 東京都作業療法学会. Web開催, 2021-7-11.
- 4 海沼 慶明, 小針 友義. “CI療法のコンセプトを応用した集中練習により、長期的な身体活動量の向上が得られた慢性期脳卒中片麻痺例”. 第19回日本神経理学療法学会. Web開催, 2021-12-18/19.
- 5 菊池 佑維. “痙直型両麻痺を呈する脳性麻痺児の筋腱延長術前後でEdinburgh Visual Gait Scoreを用いて評価・介入を行った一症例”. 第8回小児理学療法学会学術大会. Web開催, 2021-11-27/28.
- 6 吉村 友宏, 神保 和正, 高浜 功丞, 安森 太一, 村山 尊司, 菊地 尚久. Inter-rater reliability and internal consistency of the Japanese version of the Trunk control test in individuals with SCI (TCT-SCI) in patients with spinal cord injury. 日本脊髄障害医学会プログラム・抄録集. 2021, 56th, p. 166.
- 7 吉村 友宏, 神保 和正, 高浜 功丞, 安森 太一, 村山 尊司, 菊地 尚久. “脊髄損傷における日本語版 Trunk control test in individuals with SCI (TCT-SCI) の評価者間信頼性、内的一貫性の検討”. 第56回日本脊髄障害医学会. Web開催, 2021-11-18/19.
- 8 宮澤 拓人, 八木貫太, 戸坂 友也, 菊地 尚久. “脊髄損傷者の自宅退院可否は家族介護と関連する—地域別分析—”. 日本地域理学療法学会 2021. Web開催, 2021-12-4/5.
- 9 宮澤 拓人ほか. “社会参加の種類別頻度で高齢者の抑うつ発症率は異なるか - JAGES縦断研究 - ”. 日本理学療法学術大会. Web開催. 2021, p. Vol. 55th, Page. ROMBUNNO. 2)-1-6(J-STAGE) (2021).
- 10 後藤 拓也. “頸髄損傷不完全麻痺者に対する体重免荷歩行トレーニング: Welwalk-2000を使用した症例”. 第40回関東甲信越ブロック理学療法士学会: 専門性の追求: 今, 求められるもの. Webハイブリッド開催(新潟市+Web開催), 2021-09-04/05. (ポスター)
- 11 高橋 誠貴, 小池 学, 山本 小緒里, 浅野 由美. “失語症1例に対する遠隔療法の試み”. 第22回日本言語聴覚士学会 in 愛知. Web開催, 2021-06-19. (口述)
- 12 高浜 功丞, 石田 理江子, 吉村 友宏, 安森 太一, 小倉 由紀, 長谷川 純子, 佐藤 郁夫, 中島 光喜, 土屋 恵, 赤荻 英理. “フォローアップ・アンケートから抽出した「他車両からの追突事例」に関する考察”. 第5回日本安全運転・医療研究会. Web開催, 2021-12-05.
- 13 高浜 功丞, 赤羽 美菜子, 轟木 園子, 阿部 愛実, 坂名 城咲子, 篠原 正倫, 菊地 尚久. “障害者支援施設における「コミュニケーション・プログラム」を通じた重度失語症者とそのご家族に対する意思伝達支援の試み”. リハビリテーション・ケア合同研究大会 兵庫 2021. 神戸市, 2021-11-18/19.
- 14 三宅 純子, 石田 理江子, 大塚 一貴, 土屋 恵, 小池 学, 佐藤 郁夫, 中島 光喜, 安森 太一, 長谷川 純子, 赤荻 英理, 菊地 尚久. “回復期リハ病棟における高次脳機能支援の標準化を目指して - 「入院からの高次脳支援視覚化シート」の作成について”. リハビリテーション・ケア合同研究大会 兵庫 2021. 神戸市, 2021-11-18/19.

- 山本 小緒里, 小池 学, 高橋 誠貴, 廣瀬 綾奈, 赤荻 英理, 田中 春奈, 穴水 幸子. “重度ブローカ失語症1例に対する50音表を用いた発語訓練”. 第47回日本コミュニケーション障害学会学術集会. 新潟市, 2021-07-30/31.
- 15 山本 小緒里, 田中 春奈, 小西 海香, 江口 洋子, 斎藤 文恵, 三村 悠, 穴水 幸子. “高齢者の社会的出来事記憶の想起 「遠隔記憶検査」 更新版を用いて”. 第45回日本神経心理学会学術集会. Web開催, 2021-09-30/19-1.
- 16 山本 小緒里, 田中 春奈, 小西 海香, 江口 洋子, 三村 悠, 穴水 幸子ほか. “高齢者の社会的出来事の想起—「遠隔記憶検査」 更新版を用いて—”. 第45回日本高次脳機能障害学会学術総会. ハイブリッド開催 (東京都+web開催), 2021-09-30/10-01.
- 17 山本 小緒里ほか. “2010年以降の本邦の社会的出来事に関する「遠隔記憶検査」 更新版の作製”. 第45回日本神経心理学会学術集会. ハイブリッド開催 (福島市+web開催), 2021-12-09/10.
- 18 小針 友義, 篠原 正倫, 寺内 勲, 池田 由美 (東京都立大学). “障害者支援施設における施設入所支援で機能訓練事業を利用した慢性期脳卒中片麻痺者の歩行能力と移動範囲の変化”. リハビリテーション・ケア合同研究大会 兵庫 2021. 神戸市, 2021-11-18/19.
- 19 小針 友義, 村山 尊司, 松澤 和洋. “慢性期脳卒中片麻痺者に対する下肢CI療法が身体機能と脳活動動態に及ぼす影響”. 第5回日本リハビリテーション医学会秋季学術大会. 第5回日本リハビリテーション医学会秋季学術大会, 名古屋市, 2021-11-12/14.
- 20 松澤 和洋, 小針 友義, 村山 尊司. “慢性期脳卒中片麻痺に対する下肢修正CI療法の効果”. 第19回日本神経理学療法学会. Web開催, 2021-12-18/19.
- 21 神保 和正, 高浜 功丞, 吉村 友宏, 安森 太一, 村山 尊司, 菊地 尚久. “頸椎損傷者に特化した上肢機能評価の臨床的有用性の検証: 新たなリハビリテーション治療への対応”. 第3回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会 in 三重. 伊勢市, 2021-10-21/22. (口述)
- 22 石田 理江子, 赤荻 英理, 小倉 由紀, 長谷川 純子, 安森 太一, 越田 智子, 菊地 尚久. “運転再開後の事故実態〜フォローアップアンケート報告から〜”. 第45回日本高次脳機能障害学会学術総会. ハイブリッド開催 (福島市+web開催), 2021-12-09/10, 17/14.
- 23 石田 理江子, 小倉 由紀, 安森 太一, 高浜 功丞, 土屋 恵, 赤荻 英理, 菊地 尚久. “当センターにおける「患者・家族向け運転学習会」の取り組み”. 第5回日本安全運転・医療研究会. Web開催, 2021-12-05/11.
- 24 千葉 彩加, 戸坂 友也, 安森 太一, 菊地 尚久. “症例報告 脊髄障害不全麻痺患者の回復期リハビリテーション病棟から当センターの障害者病棟転院後における長期経過について”. リハビリテーション・ケア合同研究大会 兵庫 2021. 横浜市, ハイブリッド開催 (現地開催+Web開催), 2021-11-18/19.
- 25 川原 佑亮, 高波 博子, 村山 尊司, 大矢 祥平, 神保 和正, 新城 綾香, 強口 朋美, 田邊 良, 内山 薫. “小児期の小脳性運動失調患者に対し修正版CI療法を実施した一症例”. 第58回リハビリテーション医学会学術集会. ハイブリッド開催 (現地開催+Web開催), 2021-06-10/13. (ポスター)
- 26 草野 考昭, 高波 博子, 石田 理江子, 地挽 愛, 北郷 仁彦, 松澤 和洋, 佐藤 大幸, 海沼 慶明. “当センターにおける多職種連携と目標共有の促進に向けた取り組み”. リハビリテーション・ケア合同研究大会 兵庫 2021. 神戸市, ハイブリッド開催 (現地開催+Web開催) 2021-11-18/19.
- 27 村山 尊司, 戸坂 友也, 神保 和正, 高浜 功丞, 吉村 友宏, 菊地 尚久. “頸椎損傷上肢麻痺への反復経頭蓋磁気刺激の後方視的研究”. 第3回日本スティミュレーションセラピー学会学術大会in三重. 伊勢市, 2021-10-08 21/22.
- 28 大矢 祥平, 小川 智美, 手塚 洋佑, 久松 のり子, 村山 尊司, 田邊 良, 石井 光子. “重症心身障害児の親子入園利用による生活機能の変化”. 第8回小児理学療法学会学術大会. Web開催, 2021-10-27/28. (ポスター)
- 29 中島 友加, 田中 葉子, 三浦 麻由佳. “高次脳機能障害のある小中学生の親を対象とした心理教育的家族グループの効果について”. 第5回日本リハビリテーション医学会秋季学術大会. ハイブリッド開催 (名古屋市 +Web開催), 2021-11-12/14.
- 30 八木 貫太, 戸坂 友也, 北郷 仁彦, 村山 尊司, 武内 靖幸, 菊地 尚久. “リハビリテーション支援ロボットウェルウォークWW-2000での歩行訓練にて能力改善を示した不完全型頸椎損傷例”. 第5回日本リハビリテーション医学会秋季学術大会. ハイブリッド開催 (名古屋市 +Web開催), 2021-11-12/14. (ポスター)
- 31 後藤 拓也. “頸椎損傷不完全麻痺者に対する体重免除歩行トレーニング: Welwalk-2000を使用した症例”. 第40回関東甲信越ブロック理学療法士学会: 専門性の追求: 今, 求められるもの. Webハイブリッド開催 (新潟市+Web開催), 2021-09-04/05. (ポスター)
- 32 北郷 仁彦. “後方支援病院として使命を果たすための回復期リハ病棟の体制づくり”. 脳卒中連携の会. Web開催, 2022-02-20. (口述)
- 33

エ 看護局

- 1 青木ゆかり, 津島久美, 涌井敦子, 頼桃子, 鍋谷未季, 久保田智也, 木村直子, 飯塚祥太, 塩谷友季子. “当センター小児棟における小児栄養ラウンドの取り組み”. 第21回千葉県立病院学術集会. Web開催, 2022-01-29. (口述)
- 2 飯田直子, 池畑久美子, 大塚 一貴, 酒井郁子. “リハビリテーション専門施設におけるケアの質改善の取り組み～臨床と大学の協働による10年間の活動分析～”. 回復期リハビリテーション連携の会第10回全県大会. Web開催, 2021-09-26.
- 3 大塚一貴. “後方支援病院として使命を果たすための回復期リハ病棟の体制づくり”. 第21回千葉県立病院学術集会. オンデマンド, 2022-03-19～. (口述)
- 4 大塚一貴. “後方支援病院として使命を果たすための回復期リハ病棟の体制づくり”. 脳卒中連携の会. Web開催, 2022-02-20. (口述)
- 5 高木 真希, 飯田 直子, 大塚 一貴, 松澤 和洋, 日丸 蓉子, 雨宮 将洋. “退院後の主介護者の困りごとから地域連携を考える: 多職種による退院支援の振り返りを通して”. 回復期リハビリテーション病棟協会第39回研修大会 in 東京. Web開催, 2022-02-04/05.

オ 地域支援センター

- 1 田中 康之. “リハ専門職が”住民主体”に関わるための必要な”学び”を考える”. リハビリテーション・ケア合同研究大会 兵庫 2021. 神戸市, 2021-11-18/19. (ポスター)

カ 地域リハ推進部

- 1 後藤 達也, 太田 直樹, 田中 康之. “コロナ禍における千葉県リハビリテーション支援センターとしての地域リハビリテーション活動のオンライン化の取り組み”. リハビリテーション・ケア合同研究大会 兵庫 2021. 神戸市, 2021-11-18/19.
- 2 後藤 達也 “千葉JRATにおける人材登録システムをはじめとする体制整備”. 第27日本災害医学会総会. 広島市, 2022-03-03/05 (ポスター).
- 3 太田 直樹, 後藤 達也, 田中 康之. “地域リハビリテーションをどのように説明しますか?: 府県リハ支援センター、広域・圏域支援センターを対象とした調査結果から”. リハビリテーション・ケア合同研究大会 兵庫 2021. 神戸市, 2021-11-18/19.

キ 高次脳機能障害支援部

- 1 三浦 麻由佳, 長谷川 純子, 小菅 倫子, 岡本 美希子, 菊地 尚久. “青年期の高次脳機能障害者が抱える課題と必要な支援: 就労準備プログラムへの適応状況から”. 第45回日本高次脳機能障害学会学術総会. ハイブリッド開催(福島市+ Web開催), 2021-12-09/10. (ポスター)
- 2 岡本 美希子, 田中 葉子, 長谷川 純子, 揚戸 薫, 三浦 麻由佳, 中山 一. “聴覚異常で社会生活に障害が生じた高次脳機能障害者支援つなげるグループ参加と外部医療機関連携を通して”. 第45回日本高次脳機能障害学会学術総会. 郡山市, 2021-12-09/10. (ポスター)
- 3 田中 葉子, 岡本 美希子, 長谷川 純子, 高野 由貴, 藤縄 綾子, 坂名城 咲子, 菊地 尚久. “高次脳機能障害者の生活を地域で支えるためにできること: 回復期病院退院後、ADL低下が見られた一事例を通して”. 回復期リハビリテーション病棟協会第39回研究大会 in 東京. Web開催, 2022-02-04/05.
- 4 揚戸 薫, 田中 葉子, 長谷川 純子, 菊地 尚久. “退院後の生活支援: 高次脳機能障害者の訪問型生活支援「生活版ジョブコーチ支援」普及における課題と展望”. 回復期リハビリテーション病棟協会第39回研究大会 in 東京, Web開催, 2022-02-04/05.

(2) 研究助成金等

- 1 菊地尚久 (代表). “障害者に対する社会リハビリテーション支援プログラム及びその評価手法開発に関する研究 (20GC0701)”, 令和3年度厚生労働科学研究, 研究経費: 9,000千円.
- 2 菊地尚久 (分担). “補装具費支給制度等における適切なフォローアップ等のための研究 (20GC1301)”, 令和3年度厚生労働科学研究, 研究経費: 代表者一括請求 15,000千円.
- 3 菊地尚久 (協力). “身体障害者補助犬使用希望者の訓練の効果測定のための研究”, 令和3年度厚生労働科学研究.

(3) 図書 原著論文 その他

ア 図書

(ア) 診療部

- 1 菊地 尚久. “自立支援における多職種連携”. 社会活動支援のためのリハビリテーション医学・医療テキスト. 久保俊一, 佐伯覚編. 医学書院, 2021, p. 20-23.
- 2 菊地 尚久. “慢性疼痛診療ガイドライン”. 慢性疼痛診療ガイドライン. 慢性疼痛診療ガイドライン作成ワーキンググループ編. 真興交易(株) 医書出版部, 2021, p. 596.
- 3 吉永 勝訓. “2 上肢装具の基礎と適合判定”. 義肢装具のチェックポイント. 日本整形外科学会, 日本リハビリテーション医学会編. 第9版, 医学書院, 2021, p. 184-207.
- 4 吉永 勝訓. “3 下肢装具の基礎と適合判定”. 義肢装具のチェックポイント. 日本整形外科学会, 日本リハビリテーション医学会編. 第9版, 医学書院, 2021, p. 208-236.

(イ) リハビリテーション治療局

- 1 水上 昌文(茨木県立医療大学), 村山 尊司 ほか. “脊髄損傷理学療法ガイドライン”. 理学療法ガイドライン. 一般社団法人 日本理学療法学会連合, 理学療法標準化検討委員会ガイドライン部会, 第2版, 医学書院, 2021, p. 69-98.
- 2 丹治千尋. “脊髄障害”. PT臨床評価ガイド, 医学書院, 2022, p. 312-322.
- 3 中島友加, 廣瀬綾奈. “第2章 小児期発症であるということ”. わたしたち、働いています。: 事例から見る小児発症高次脳機能障害の発症から就労まで. 大塚恵美子, 小倉由紀, 鈴木勉編. エスコアール, 2022, p. 95-104.
- 4 中島友加. “第3章 発症時期による青年期支援の課題の違い”. わたしたち、働いています。: 事例から見る小児発症高次脳機能障害の発症から就労まで. 大塚恵美子, 小倉由紀, 鈴木勉編. エスコアール, 2022, p. 105-110.

(ウ) 看護局

- 1 江尻友理子. “(4) 脳卒中 : <6>呼吸・循環機能障害を支える看護”. 老年看護学(2): 高齢者看護の実践. 堀内ふき, 諏訪さゆり, 山本恵子編. 第5版, メディカ出版, 2021, p. 154-160, (ナーシング・グラフィカ).

(エ) 地域支援センター

- 1 田中 康之. “地域包括ケアシステムとリハビリテーション医療”. リハビリテーション医学: Crosslink basic リハビリテーションテキスト. 上田正博, 高橋仁美編. MEDICAL VIEW, 2021, p. 336-341.

(オ) 更生園

- 1 小倉由紀. “第4章 働くために必要な力とは”. わたしたち、働いています。: 事例から見る小児発症高次脳機能障害の発症から就労まで. 大塚恵美子, 小倉由紀, 鈴木勉編. エスコアール, 2022, p. 111-118.
- 2 小倉由紀. “第5章 高次脳機能障害と就労”. わたしたち、働いています。: 事例から見る小児発症高次脳機能障害の発症から就労まで. 大塚恵美子, 小倉由紀, 鈴木勉編. エスコアール, 2022, p. 119-126.
- 3 老川久美江, 吉田大. “第6章 働く場・社会参加の場のいろいろ”. わたしたち、働いています。: 事例から見る小児発症高次脳機能障害の発症から就労まで. 大塚恵美子, 小倉由紀, 鈴木勉編. エスコアール, 2022, p. 127-134.
- 4 老川久美江, 吉田大. “第7章 障害者就労を支援する制度やサービス”. わたしたち、働いています。: 事例から見る小児発症高次脳機能障害の発症から就労まで. 大塚恵美子, 小倉由紀, 鈴木勉編. エスコアール, 2022, p. 135-146.
- 5 老川久美江, 吉田大. “第8章 働き続けるために”. わたしたち、働いています。: 事例から見る小児発症高次脳機能障害の発症から就労まで. 大塚恵美子, 小倉由紀, 鈴木勉編. エスコアール, 2022, p. 147-154.

(カ) 高次脳機能障害支援部

- 1 中島友加, 長谷川純子, 廣瀬綾奈, 老川久美江, 田中葉子, 吉田大. “わたしたち、働いています。-事例から見る小児期発症高次脳機能障害の発症から就労まで-”. 大塚恵美子, 小倉由紀, 鈴木勉編. エスコアール, 2022, 176p

(キ) 総務部

- 1 大塚恵美子, 小倉由紀, 鈴木勉編. わたしたち、働いています。: 事例から見る小児発症高次脳機能障害の発症から就労まで. エスコアール, 2022, 174p.
- 2 大塚恵美子, 中島友加, 廣瀬綾奈. “第一部 就労事例に見る高次脳機能障害”. わたしたち、働いています。: 事例から見る小児発症高次脳機能障害の発症から就労まで. 大塚恵美子, 小倉由紀, 鈴木勉編. エスコアール, 2022, p. 9-70.
- 3 大塚恵美子, 長谷川純子. “第1章 高次脳機能障害の発症とその症状”. わたしたち、働いています。: 事例から見る小児発症高次脳機能障害の発症から就労まで. 大塚恵美子, 小倉由紀, 鈴木勉編. エスコアール, 2022, p. 73-94.
- 4 大塚恵美子, 鈴木勉, 田中葉子. “第9章 家族に知っておいてほしいこと・伝えたいこと”. わたしたち、働いています。: 事例から見る小児発症高次脳機能障害の発症から就労まで. 大塚恵美子, 小倉由紀, 鈴木勉編. エスコアール, 2022, p. 155-166.

イ 原著

(ア) 診療部

- 1 Tadashi, Tsukeoka ; Yoshikazu, Tsuneizumi. False malalignment after computer-navigated total knee arthroplasty. Knee. 2021, 30, p.110-105.
- 2 常泉 吉一, 付岡 正. TKA後中間屈曲位接点と患者立脚型評価の検討: CR、BCS、BCRの比較. 日本人工関節学会誌. 2021, 51(337), p. 338.
- 3 中山 一, 浅野 由美, 近藤 美智子, 赤荻 英理, 先崎 章, 菊地 尚久. 外傷性脳損傷の精神状態に対する薬物療法. Journal of Clinical Rehabilitation. 2022, 31(1), p. 85-90.

(イ) リハビリテーション治療局

- 1 Chihiro, Tanji ; Masayuki, Hashimoto ; Takeo, Furuya. Sigma 1 receptor agonist cutamesine promotes plasticity of serotonergic boutons in lumbar enlargement in spinal cord injured rats. Neuroscience Letters . 2021, 759(Null).
- 2 Syusaku, Sasada ; Suguru, Kadowaki ; Toshiki, Tazoe ; Takashi, Murayama ; Kenji, Kato ; Yaoki, Nakao ; Hideyuki, Matsumoto ; Yukio, Nishimura ; Yoshikazu, Ugawa. Assessment of safety of self-controlled repetitive trans-vertebral magnetic stimulation. Clin Neurophysiol. 2021, 132(12), p. 3166-3176.
- 3 Takashi, Murayama; Kousuke, Takahama; Kazumasa, Jinbo; Tomoyoshi, Kobari. Anatomical Increased/Decreased Changes in the Brain Area Following Individuals with Chronic Traumatic Complete Thoracic Spinal Cord Injury. Physical Therapy Research. 2021, 24(2), p.163-169.
- 4 Yasushi, Kurihara ; Hironori, Ohsugi ; Tamamitsu, Matsuda ; Tomonari, Tosaka ; Yuki, Endo ; Yoshikazu, Tsuneizumi ; Tadashi, Tsukeoka. Early postoperative relationship between patient-reported outcome measures and gait biomechanical factors after total hip arthroplasty. Gait & Posture. 2022, 91, p. 14-18.
- 5 宮澤 拓人ほか. 高齢者が参加する地域組織の種類・頻度・数とうつ発症の関連 JAGES2013-2016横断研究. 総合リハビリテーション. 2021, 49(8), p. 789-798.

(4) 解説・記事・短報・その他

ア 診療部

- 1 菊地 尚久. 特集, モチベーション&アドヒアランスの向上: 3 脊髄損傷患者. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine. 2022, 59(3), p. 265-270.
- 2 菊地 尚久, 田中 康之, 篠原 正倫, 高浜 功丞, 障害者に対する社会リハビリテーション支援プログラム及びその評価手法開発に関する研究, 厚生労働科学研究費補助金障害者政策総合研究事業, 2022
- 3 菊地 尚久. 特集, 関節機能を守るリハビリテーション治療-障害者の活動を支える: 関節リウマチ. Journal of Clinical Rehabilitation . 2021, 30(14), p. 1469-1475.
- 4 菊地 尚久. 特集, 実践講座 治療効果判定に役立つ病的歩行の診かた 脳卒中痙性片麻痺: 脳卒中痙性片麻痺. 総合リハビリテーション. 2021, 49(5), p. 483-487.
- 5 菊地 尚久. 特集, 痙縮の治療戦略: 痙縮に対する内服薬. MEDICAL REHABILITATION. 2021, (261), p. 27-34.
- 6 古谷 武文 (平世会若林医院), 菊地 尚久. 特集, 続発性骨粗鬆法と運動療法: 関節リウマチ (ステロイド性を含む) と運動療法. 運動器リハビリテーション. 2021, 32(2), p. 156-163.

イ リハビリテーション治療局

- 1 小倉 由紀. [COVID-19が自動車運転支援に与えた影響]千葉県千葉リハビリテーションセンターの場合. 日本安全運転・医療研究会会誌. 2021, 1(1), p. 19-24.

ウ 看護局

- 1 大塚 一貴. 特集, COVID-19からのリハビリテーション: 後方支援病院として使命を果たすための回復期リハビリテーション病棟の体制づくり. 日本リハビリテーション看護学会誌. 2021, 11(1), p. 22-26.

エ 地域支援センター

- 1 田中 康之. フレイルを予防するための啓発記事. フレイル予防パンフレット. 印西市介護予防普及啓発事業. 2022
- 2 田中 康之. コロナ後を見据えた在宅における高齢者自身によるフレイル予防促進に関する調査研究事業. 報告書. 株式会社野村総合研究所. 2022

(5) 研修会等での発表

ア 診療部

| テーマ等 | 氏名 | 研修会名等 | 月日 | 場所 |
|--|------|------------------------------|------------------------|----------------------|
| 医学リハビリテーション概論 | 菊地尚久 | 令和3年度厚生労働大臣指定講習 | 5月20日 | 障害者職業総合センター |
| 関節リウマチの診断学の向上と治療学の確立 | 付岡正 | 千葉県リウマチ科医学会学術講演会 | 5月29日 | 京成ホテルミラマーレ |
| 呼吸障害とその対応 | 田邊良 | 特別支援学校における医療的ケア基本研修 | 6月1日 ・7月27日 | オンライン |
| 摂食嚥下障害と経管栄養 | 石井光子 | 特別支援学校における医療的ケア基本研修 | 6月2日 ・7月26日 ・27日 | オンライン |
| 障害者と社会制度 | 菊地尚久 | 2021年度セラピストマネージャーコース | 6月24日 | オンライン |
| 大腿骨近位部骨折予防とリハビリテーション治療について | 菊地尚久 | ちば大腿骨頸部骨折-地域医療連携会- | 6月28日 | オンライン |
| ボツリヌス療法の実際 | 菊地尚久 | 千葉県痙縮治療WEBセミナー | 6月30日 | 三井ガーデンホテル千葉 |
| 上肢痙縮に対するボツリヌス治療のポイント-施注筋の同定を中心に- | 菊地尚久 | 新潟リハビリテーション研究会7月定例勉強会 | 7月5日 | Zoom Web live 中継 |
| 薬と子どもの健康 | 石井光子 | 特別支援学校運営事業における研修会 | 8月4日 | 千葉県立君津特別支援学校 |
| 障害の重い子供たちを担当する教員に望むこと | 石井光子 | 医療的ケア実践研修 | 8月20日 | オンライン |
| 重症心身障害時の移行期支援 | 石井光子 | 第220回日本小児科学会千葉地方会 | 9月12日 | 千葉大学医学部附属病院 |
| 医療的ケアを必要とする子どもと家族の生活を支える医療の現状 | 石井光子 | 関東甲越地区肢体不自由教育研究協議会 | 9月15日 | 千葉県立袖ヶ浦特別支援学校 |
| 多職種連携による小児の包括的痙縮治療 | 石井光子 | 第8回日本ボツリヌス治療学会学術大会 | 9月18日 | オンライン |
| 上肢・下肢痙縮に対する治療戦略～治療満足度の最大化をめざして～ | 菊地尚久 | 第8回日本ボツリヌス治療学会学術大会 | 9月18日 | オンライン |
| 千葉県における地域リハビリテーションの取り組みにおける地域リハビリテーション～県支援センターの立場から～ | 菊地尚久 | オンライン | 10月9日 | オンライン |
| 子どもの高次脳機能障害 | 湧井敦子 | 高次脳機能障害支援者研修会 | 10月18日 | オンライン |
| 治療満足度の最大化を目指したボツリヌス治療 | 菊地尚久 | 痙縮治療スキルアップセミナー | 10月26日 | オンライン |
| 治療満足度の最大化を目指したボツリヌス治療 | 菊地尚久 | 痙縮治療 Meet The Expert in 南千葉 | 11月5日 | 木更津ワシントンホテル |
| 新生児訪問のポイント～見逃したくない疾病や発達の遅れ～ | 小島佳奈 | 周産期保健に関する研修会 | 11月29日 | 市原市保健センター |
| 痙縮に関する疾患啓発 | 菊地尚久 | 回復期リハビリテーション病棟協会第39回研究大会in東京 | 2月4日 | グランドニッコー東京 |
| 日本国内における脊損リハ治療の歴史と市場変化 | 菊地尚久 | 社内講演会 | 2月22日 | コロプラスト株式会社本社 |
| 小児脳性麻痺の成人移行期に対するリハビリテーション治療 | 石井光子 | 第39回千葉県リハビリテーション医学懇話会 | 3月9日 | ホテルポートプラザちば |
| 脳卒中後痙縮に対するボツリヌス毒素治療の最前線 | 菊地尚久 | 第39回千葉県リハビリテーション医学懇話会 | 3月9日 | ホテルポートプラザちば |
| 神経筋疾患の地域連携 | 石井光子 | 第15回千葉県地域連携の会 | 3月10日 | オンライン |
| 生活期における福祉用具の使用と対応 | 菊地尚久 | 生活期リハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会 | 10月30日 ・31日 | 日本生活期リハビリテーション医学会事務局 |
| 生活期に必要な合併症と知識 | 菊地尚久 | 生活期リハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会 | 2月19日 ・20日 | 日本生活期リハビリテーション医学会事務局 |

| | | | | |
|--------------------------------|------|-----------------------|-----------------|---------------|
| 医療的ケア児・重度心身障害児が地域で暮らすための支援について | 石井光子 | 対応歯科医師養成研修会 | 2月4日 ～7日 | 勤務時間外に収録 |
| 医療的ケアの講義及び実技研修 | 石井光子 | 特別支援学校特別非常勤講師（看護師）研修会 | 7月28日 ・8月25日 | 千葉県立袖ヶ浦特別支援学校 |

イ リハビリテーション治療局

| テーマ等 | 氏名 | 研修会名等 | 月日 | 場所 |
|-----------------------------------|---------------|-------------------------|----------------|---------------|
| 高次脳機能障害の理解と支援 | 中島友加 廣瀬綾奈 | 特別支援教育専門研修 | 2月3日 | オンライン |
| 小児期における支援 | 廣瀬綾奈 | 令和3年度高次脳機能障害支援事業関係職員研究会 | 6月24日 | オンライン |
| 理学療法士が教える自宅でできる筋力トレーニング～転倒予防のために～ | 北郷仁彦 後藤拓也 | 令和3年度社会福祉セミナー | 7月11日 | ハーモニープラザ |
| 社会の中の理学療法 | 大矢祥平 | 千葉県理学療法士会学術局主催研修会 | 8月22日 | オンライン |
| 呼吸について | 金坂一篤 久松のり子 | 職員研修 | 8月27日 | 千葉県立袖ヶ浦特別支援学校 |
| 言語聴覚療法の動向 | 廣瀬綾奈 | 生涯学習プログラム基礎講座 | 11月23日 | オンライン |
| ミニレクチャー「特別支援学校（トークセッション）」 | 大矢祥平 | 第8回日本小児理学療法学会学術大会 | 11月27日 ・28日 | TOC有明 |
| 特別支援教育における作業療法士の関わりについて | 三屋邦明 | 特別支援教育と作業療法の具体的実践 | 2月27日 | オンライン |

ウ 看護局

| テーマ等 | 氏名 | 研修会名等 | 月日 | 場所 |
|---------------------------------|-------------------------------|--------------------------|-----------------|---------------|
| 当センター小児棟における小児栄養ラウンドの取り組み | 青木ゆかり | 第21回 千葉県立病院学術集会 | 1月29日 | 録音データ提出 |
| 後方支援病院として使命を果たすための回復期リハ病棟の体制づくり | 大塚一貴 | 第21回 千葉県立病院学術集会 | 3月19日～ | オンデマンド |
| 後方支援病院として使命を果たすための回復期リハ病棟の体制づくり | 大塚一貴 | 脳卒中連携の会 | 2月20日 | オンライン |
| 自施設の現状の振り返り、マネジメント体制の検討、研修計画立案 | 江尻友理子 | 看護職員認知症対応力向上研修 | 2月18日 | オンライン |
| 医療的ケアの講義及び実技研修 | 栗林欣子 藤代文江 佐久間真弓 柳沼美德 | 第2回特別支援学校特別非常勤講師（看護師）研修会 | 7月28日 ・8月25日 | 千葉県立袖ヶ浦特別支援学校 |

エ 療育支援部

| テーマ等 | 氏名 | 研修会名等 | 月日 | 場所 |
|-------------------|------|-------------------|--|------------|
| 障害者ケアマネジメントに係る講義等 | 森戸崇行 | 千葉県相談支援従事者初任者研修 | 9月17日 ・21日 ・12月3日 ・9日 ・10日 ・13日 | 千葉県教育会館 |
| 障害者ケアマネジメントに係る講義等 | 森戸崇行 | 交通事故被害者支援リモートセミナー | 10月31日 | J Aカンファレンス |

オ 更生園

| テーマ等 | 氏名 | 研修会名等 | 月日 | 場所 |
|--------|------|-----------------|---|-----------------|
| 講義・演習 | 篠原正倫 | 千葉県サービス管理責任者等研修 | 8月13日 ・9月1日 ・7日 ・24日 ・10月7日 ・8日 ・11月4日 ・5日 ・27日 ・28日 ・12月7日 ・8日 ・2月1日 ・8日 ・9日 ・25日 ・3月2日 ・8日 ・10日 | 千葉県健康福祉部障害福祉事業課 |
| 講義・演習 | 寺内勲 | 千葉県サービス管理責任者等研修 | 2月25日 | 千葉県健康福祉部障害福祉事業課 |
| 講義・演習 | 吉田大 | 千葉県サービス管理責任者等研修 | 3月8日 | 千葉県健康福祉部障害福祉事業課 |
| 障害体験実習 | 小針友義 | 令和3年度厚生労働大臣指定講習 | 1月19日 | 障害者職業総合センター |

カ 地域リハ推進部

| テーマ等 | 氏名 | 研修会名等 | 月日 | 場所 |
|--|------|--|-----------------|-------------|
| 地域ケア会議とはなにか、実際どのようなかたち、参加するにあたり必要なことは何か。 | 太田直樹 | 令和3年度地域リハ・パートナー研修会 | 1月21日 | オンライン |
| 千葉県災害リハビリテーション支援協会JRATについて | 後藤達也 | 令和3年度災害対策研修会 | 1月23日 | オンライン |
| 身体拘束がもたらす弊害～リハビリテーションの視点から～ | 田中康之 | 令和3年度千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修 | 12月23日 ・2月3日 | ポートプラザちば |
| 通所型サービスCにおける事前訪問について | 田中康之 | 介護予防・日常生活支援総合事業におけるモデル事業通所型サービスC事前訪問に係る研修会 | 5月27日 | 印西市文化ホール |
| 使いこなそう自立支援型地域ケア会議 | 田中康之 | 自立支援型地域ケア会議に係る研修会 | 5月31日 | 印西市役所 |
| 「千葉県における地域リハビリテーションの取り組み」～地域リハビリテーション広域支援センターの担うべき機能・役割への提言～ | 田中康之 | 福島県地域リハビリテーション広域支援センター機能強化研修 | 9月1日 | 事前収録 |
| 身体拘束がもたらす弊害～リハビリテーションの視点から～ | 田中康之 | 千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修 | 10月20日 | ポートプラザちば |
| リハ専門職が行政とともに組織的に活動するために～千葉県の取り組み～ | 田中康之 | 第8回リハ職のための地域包括ケアシステム研修会 | 11月21日 | オンライン |
| 医療との連携とリハビリテーション | 田中康之 | 令和3年度介護職員初任者研修 | 11月25日 | 佐倉市社会福祉センター |
| 快適な居住環境整備と介護 | 田中康之 | 令和3年度介護職員初任者研修 | 1月11日 | 佐倉市社会福祉センター |
| 多様性への対応-インクルーシブ社会の創生にむけて- | 太田直樹 | 地域リハビリテーション勉強会 | 12月17日 | オンライン |
| その人らしい、「いきがい」「役割」に着目した介護予防の在り方を学ぶ | 田中康之 | 介護予防勉強会 | 2月16日 | オンライン |

| | | | | |
|-----------------------------------|------|--|-----------------------|-------|
| 自立支援の考え方、地域ケア会議の意義と効果 他 | 田中康之 | 令和3年度介護予防のための地域ケア個別会議研修会 | 3月14日 | オンライン |
| 地域ケア会議の目的、多職種連携を踏まえた助言のコツ 他 | 田中康之 | 令和3年度介護予防のための地域ケア個別会議研修会 | 3月14日 | オンライン |
| 地域リハビリテーションについて | 田中康之 | 白井市リハビリテーション職連絡会主催研修会 | 3月15日 | オンライン |
| 地域リハビリテーションの実践と今後の展望 | 田中康之 | 令和3年度第1回山武長生夷隅地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会及び令和3年度第3回ちば地域リハ・パートナー会議 | 7月7日 | オンライン |
| 知ろう、触れよう、考えよう！「地域リハビリテーション」って何なの？ | 太田直樹 | ちーき会 | 8月26日 | オンライン |
| 印西市モデル事業通所型サービスCに係る事前訪問等における助言、指導 | 田中康之 | 介護予防・日常生活支援総合事業におけるモデル事業通所型サービスC連絡会 | 9月22日 ・3月1日 ・7日 | 印西市役所 |

キ 高次脳機能障害支援部

| テーマ等 | 氏名 | 研修会名等 | 月日 | 場所 |
|---|---------------|-----------------------------|-------|---------------|
| 子どもの高次脳機能障害者支援についての有識者ヒアリング～小児期発症高次脳機能障害支援の取り組み | 長谷川純子 | 自民党障害児者問題調査会 | 6月3日 | オンライン |
| 高次脳機能障害の基礎知識 | 長谷川純子 田中葉子 | 地域意見交換会 | 8月24日 | 千葉障害者キャリアセンター |
| 今から知っておきたい卒業後の社資源 | 長谷川純子 田中葉子 | 小児高次脳機能障害学習会及び家族懇談会 | 8月29日 | オンライン |
| 高次脳機能障害について知ろう～記憶障害と生活場面で見られる問題～ | 長谷川純子 | 令和3年度高次脳機能障害支援研修会 | 12月6日 | 国保旭中央病院 |
| 高次脳機能障害について知ろう～事例紹介～ | 田中葉子 | 令和3年度高次脳機能障害支援研修会 | 12月6日 | 国保旭中央病院 |
| 就労支援における医学リハビリテーションの実際 | 田中葉子 小菅倫子 | 令和3年度厚生労働大臣指定講習 新人カウンセラー補研修 | 1月31日 | オンライン |

ク 総合相談部

| テーマ等 | 氏名 | 研修会名等 | 月日 | 場所 |
|--------------------------------|------|----------------------------|---------------------------------------|----------|
| 相談支援従事者現任研修に係る講義・演習等 | 佐藤郁夫 | 千葉県相談支援従事者現任研修 | 4月12日～14日 ・2月21日～24日 ・3月14日～16日 | 千葉県教育会館 |
| 障害児者の権利擁護 | 景山朋子 | 医療安全研修会 | 11月15日～1月31日 | 研修資料作成 |
| 就労支援について | 中島光喜 | 印旛圏域地域リハビリテーション広域支援センター研修会 | 3月2日 | オンライン |
| 医療ソーシャルワーカーの取り組み | 阿部里子 | 令和3年度ピアサポーター養成研修 | 9月10日 | オンデマンド配信 |
| 医療的ケア児者、重症心身障がい児者への災害時の支援体制づくり | 景山朋子 | 重症心身障がい児者支援研修会 | 3月9日 | オンライン |

(6) 講義・授業等

| テーマ等 | 所属 | 氏名 | 学校名等 | 月日/回 |
|-------------------------------|---------|---------------------|--------------------|-------------------------|
| リハビリテーション科学講義 | 診療部 | 菊地尚久 | 横浜市立大学 | 9月24日 |
| リハビリテーション医学 | 診療部 | 菊地尚久 浅野由美 中山一 | 千葉県立保健医療大学 | 4月8日 ～7月15日 |
| 言語聴覚士における口腔機能の評価と機能訓練法 | リハ治療局 | 坂居隆 | 千葉県立保健医療大学 | 6月1日 |
| 障害の重い子どもの呼吸について | リハ治療局 | 金坂一篇 | 桜が丘特別支援学校 | 8月4日 |
| 障害の重い子どもの呼吸について | リハ治療局 | 久松のり子 | 桜が丘特別支援学校 | 8月4日 |
| 障害の重い子どもの呼吸について | リハ治療局 | 草薢香 | 桜が丘特別支援学校 | 8月4日 |
| センターにおける脊髄損傷者への支援内容 | リハ治療局 | 神保和正 | 東京福祉専門学校 | 8月10日 |
| センターにおける脊髄損傷者への支援内容 | リハ治療局 | 吉村友宏 | 東京福祉専門学校 | 8月10日 |
| S T就職対策講座 | リハ治療局 | 廣瀬綾奈 | 昭和女子大学 | 8月28日 |
| センターにおける脊髄損傷者への支援内容 | リハ治療局 | 神保和正 吉村友宏 | 東京福祉専門学校 | 8月30日 |
| 言語障害学特論 | リハ治療局 | 廣瀬綾奈 | 筑波大学 | 9月11日 |
| 臨床実習指導者講習会 | リハ治療局 | 吉田尚樹 三屋邦明 | 千葉県作業療法士会 | 9月26日 |
| 発生発語障害学Ⅳ（吃音） | リハ治療局 | 廣瀬綾奈 | 昭和女子大学 | 4月1日 ～9月30日 |
| 児童理解や支援の方法について、指導・助言 | リハ治療局 | 廣瀬綾奈 | 船橋特別支援学校 | 10月11日 ・11月18日 |
| 高次脳機能障害Ⅱ（小児の高次脳機能障害） | リハ治療局 | 廣瀬綾奈 | 国立障害者リハビリテーションセンター | 11月5日 |
| 臨床実習指導者講習会 | リハ治療局 | 三屋邦明 | 千葉県作業療法士会 | 11月6日 ・7日 |
| 作業療法概論 | リハ治療局 | 三屋邦明 | 千葉医療福祉専門学校 | 11月12日 |
| 職業学習 | リハ治療局 | 道家咲楽 川原佑亮 | 千葉市立緑町中学校 | 12月7日 |
| 運動器系理学療法学 | リハ治療局 | 村山尊司 | 東都大学 | 12月10日 |
| 身体作業療法Ⅱ | リハ治療局 | 高浜功丞 | 千葉県立保健医療大学 | 12月14日 |
| 就職活動スタートガイダンス | リハ治療局 | 今井千晶 | 埼玉県立大学 | 12月15日 |
| 体験実習 | リハ治療局 | 川原佑亮 | 千葉県立保健医療大学 | 2月24日 |
| 自立活動（食事）の指導 | リハ治療局 | 三屋邦明 | 千葉特別支援学校 | 9月1日 ～3月30日 |
| 日常生活活動援助学・日常生活活動援助学演習 | 補装具製作施設 | 浦田敦 | 千葉県立保健医療大学 | 5月21日 ・28日 ・6月4日 |
| 重症心身障がい児と家族への看護 | 看護局 | 栗林欣子 | 淑徳大学 | 6月15日 |
| 障害のある小児の看護 | 看護局 | 松岡大樹 | 千葉県立保健医療大学 | 7月14日 |
| 小児看護学実習 重症心身障害児看護とその家族 | 看護局 | 栗林欣子 | 了徳寺大学 | 9月3日 |
| 老年看護の実践 3 | 看護局 | 江尻友理子 | 野田看護専門学校 | 10月5日 ・19日 ・12月6日 |
| 成人看護学援助法Ⅰ | 看護局 | 高木真希 | 鶴舞看護専門学校 | 10月6日 ・18日 |
| 小児看護学援助論Ⅱ（様々な状況①） 老年看護の実践3 | 看護局 | 高木真希 | 野田看護専門学校 | 10月13日 |
| 小児の健康障害と看護（長期にわたる健康障害） | 看護局 | 江原三有紀 | 野田看護専門学校 | 11月16日 |
| 老年看護の実践 3 | 看護局 | 高木真希 江原三有紀 | 野田看護専門学校 | 12月6日 |
| 専門職間の連携活動論 | 看護局 | 飯田直子 | 千葉県立保健医療大学 | 12月7日 |

| テーマ等 | 所属 | 氏名 | 学校名等 | 月日/回 |
|------------------|-------------|----------------------|--------------------------|--------------------------------------|
| 虐待防止 | 看護局 | 池畑久美子 | 成田リハビリテーション病院 | 12月27日 |
| 発達障害看護学 | 看護局 | 東未来 | 千葉大学大学院看護学研究科 | 11月9日 ・16日 |
| 発達障害看護学 | 看護局 | 藤代文江 | 千葉大学大学院看護学研究科 | 11月2日 |
| 発達障害看護学 | 看護局 | 倉持野枝 | 千葉大学大学院看護学研究科 | 10月19日 |
| 看護における多職種連携のすすめ方 | 地域リハ 推進部 | 田中康之 | 秀明大学 | 6月30日 |
| リハビリテーション概論 I | 地域リハ 推進部 | 田中康之 | 藤リハビリテーション学院 | 7月6日 ・28日 |
| 臨床実習 V | 地域リハ 推進部 | 田中康之 | 藤リハビリテーション学院 | 10月27日 |
| 老年看護援助論 I | 地域リハ 推進部 | 田中康之 | 東京医療保健大学 | 10月28日 |
| 看護基本技術 I | 地域リハ 推進部 | 田中康之 | 千葉大学看護学部 | 5月19日 |
| 在宅看護援助論 I | 地域リハ 推進部 | 田中康之 | 帝京科学大学 | 11月2日 |
| 高齢者看護学実習 | 地域リハ 推進部 | 田中康之 後藤達也 太田直樹 | 千葉県立保健医療大学 | 5月11日 ・10月26日 ・11月30日 ・3月8日 |
| 臨床実習 V | 地域リハ 推進部 | 田中康之 | 北海道医療大学 | 7月28日 |
| 心理学 II | 高次脳 | 長谷川純子 | 国立障害者リハビリテーションセン ター学院 | 1月28日 ・2月5日 |

(7) 主な研究実績

ア 治験

| 研究課題名 | 責任医師名 | 分野 |
|---|-------|---------------------|
| アジアにおける中枢性神経障害性疼痛を有する患者を対象にしたミロガバリンの 14 週間の多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験及び 52 週間の非盲検長期投与試験 | 菊地 尚久 | リハビリテーション科 脳神経内科 |
| 脳卒中後片側上肢麻痺に対するリハビリテーション実施患者を対象とした T-817MA の臨床第 II 相試験ーランダム化, プラセボ対照, 二重盲検, 多施設共同試験ー | 菊地 尚久 | リハビリテーション科 脳神経内科 |

イ 製造販売後調査

| 研究課題名 | 責任医師名 | 分野 |
|-----------------------------|-------|-------|
| プラリア皮下注 60 mg シリンジ 特定使用成績調査 | 付岡 正 | リウマチ科 |